



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月8日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社
コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 吉野 周三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画室長 (氏名) 橋井 敦

TEL 045-943-2611

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	1,826	△7.5	△84	—	△81	—	△53	—
23年12月期第1四半期	1,975	3.5	68	△6.0	68	△4.8	38	11.0

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 90百万円 (6.6%) 23年12月期第1四半期 85百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△5.55	—
23年12月期第1四半期	4.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	15,899	10,923	68.7	1,135.92
23年12月期	15,255	11,006	72.1	1,144.47

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 10,923百万円 23年12月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	15.00	—	18.00	33.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	15.00	—	18.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,560	2.9	349	△19.0	347	△17.6	252	△11.7	26.20
通期	9,688	3.9	1,005	0.4	1,000	1.8	685	17.4	71.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期1Q	9,664,327 株	23年12月期	9,664,327 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期1Q	47,579 株	23年12月期	47,579 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	9,616,748 株	23年12月期1Q	9,616,788 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機は後退したものの、円高の長期化や原油価格の高止まりなど依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当医療機器業界におきましては、本年4月に改定される診療報酬はほぼ現状維持の水準となりますが、医科材料の価格は引き下げられており、業界をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いております。このような状況の中、経営の効率化はもちろんのことですが、今まで以上に品質、安全性を確保することが経営上の重要な課題となってきました。

当第1四半期連結累計期間は、販売面では主力製品を中心とする自社販売と中国・欧州における海外販売に重点をおいて活動を行なってまいりました。また、原価および経費につきましては一層の低減に努めてまいりました。

売上を販売形態別に見ますと、まず自社販売では診療報酬改定前の買い控えや新製品発売の遅延などにより1,256百万円（前年同期比12.5%減）と大幅な減少となりました。系統別の内訳では、泌尿器系はフォーリーカテーテル、腎盂バルーンなど全般的に売上が不足しました。消化器系は、イレウスチューブ、胃ろう造設術関連製品などの売上が減少しました。外科系では麻酔系の一部の製品を除き全般的に伸び悩みました。血管系では新製品の発売が遅れたことによって減少しました。看護・検査系他では組織採取用の製品は増加しましたが、注腸検査用のチューブやドレープ系製品が減少しました。

OEM販売では一部の血管造影関連製品は受注を伸ばしましたが、主にエクステンションチューブの受注が遅れたことにより343百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

海外販売等ですが、まず中国国内での販売は泌尿器系、消化器系など主な系統で2桁の増加をいたしました。また、欧州を中心とする地域での販売は主に看護・検査系他の生検針が増加しました。この結果、売上は226百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

また、製品系統別の実績では泌尿器系製品は491百万円（前年同期比5.7%減）、消化器系製品は597百万円（前年同期比13.0%減）、外科系製品は226百万円（前年同期比1.9%減）、血管系製品は339百万円（前年同期比8.9%減）、看護・検査系他製品は171百万円（前年同期比4.4%増）となっております。

一方、利益面につきましては、主に売上不足による利益の減少と販管費の増加が大きく影響いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高1,826百万円（前年同期比7.5%減）、売上総利益797百万円（前年同期比11.7%減）、営業損失84百万円（前年同期営業利益68百万円）、経常損失81百万円（前年同期経常利益68百万円）、四半期純損失53百万円（前年同期四半期純利益38百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して644百万円増加し、15,899百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少243百万円に対して、商品及び製品の増加244百万円やベトナムクリエートメディック有限会社の工場建設等に伴う建設仮勘定の増加216百万円、国債の取得による投資有価証券の増加316百万円が主な要因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して726百万円増加し、4,975百万円となりました。これは、短期借入金の減少188百万円や未払法人税等の減少136百万円に対して、長期借入金の増加1,021百万円が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して82百万円減少し、10,923百万円となりました。これは為替換算調整勘定の増加133百万円に対して、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少53百万円や配当による利益剰余金の減少173百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年2月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,550,554	3,538,091
受取手形及び売掛金	3,376,967	3,133,116
有価証券	310,000	310,000
商品及び製品	1,155,519	1,400,112
仕掛品	582,737	604,008
原材料及び貯蔵品	457,901	453,029
繰延税金資産	102,653	149,787
その他	83,730	96,303
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	9,619,064	9,683,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,613,859	1,629,897
機械装置及び運搬具（純額）	303,536	329,975
土地	1,485,088	1,485,088
リース資産（純額）	63,262	56,925
建設仮勘定	192,970	409,107
その他（純額）	131,832	132,712
有形固定資産合計	3,790,549	4,043,706
無形固定資産		
借地権	132,374	143,436
その他	31,257	29,738
無形固定資産合計	163,632	173,174
投資その他の資産		
投資有価証券	1,129,916	1,446,363
繰延税金資産	406,481	406,300
その他	150,236	151,015
貸倒引当金	△4,636	△4,636
投資その他の資産合計	1,681,997	1,999,043
固定資産合計	5,636,179	6,215,924
資産合計	15,255,244	15,899,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	992,795	1,009,902
短期借入金	1,316,028	1,127,203
1年内返済予定の長期借入金	77,753	—
リース債務	23,668	22,511
未払法人税等	162,629	26,491
賞与引当金	29,585	127,990
役員賞与引当金	12,400	3,100
その他	439,129	430,965
流動負債合計	3,053,989	2,748,165
固定負債		
長期借入金	—	1,021,900
リース債務	42,756	37,260
退職給付引当金	981,095	992,787
役員退職慰労引当金	168,361	172,436
その他	2,918	2,934
固定負債合計	1,195,132	2,227,317
負債合計	4,249,121	4,975,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	8,331,540	8,105,021
自己株式	△34,359	△34,359
株主資本合計	11,244,938	11,018,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,614	24,136
為替換算調整勘定	△252,430	△118,666
その他の包括利益累計額合計	△238,815	△94,529
純資産合計	11,006,122	10,923,890
負債純資産合計	15,255,244	15,899,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1,975,440	1,826,447
売上原価	1,071,961	1,028,867
売上総利益	903,479	797,580
販売費及び一般管理費	835,249	881,809
営業利益又は営業損失(△)	68,230	△84,229
営業外収益		
受取利息	832	1,748
為替差益	7,575	4,423
その他	3,822	5,191
営業外収益合計	12,230	11,364
営業外費用		
支払利息	3,969	4,736
手形売却損	581	150
金利スワップ評価損	80	1,533
開業費	6,697	—
その他	503	2,204
営業外費用合計	11,831	8,624
経常利益又は経常損失(△)	68,629	△81,489
特別利益		
固定資産売却益	23	—
貸倒引当金戻入額	8,000	—
特別利益合計	8,023	—
特別損失		
災害による損失	3,144	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,604	—
特別損失合計	4,749	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	71,903	△81,489
法人税、住民税及び事業税	40,093	24,683
法人税等調整額	△6,799	△52,756
法人税等合計	33,294	△28,072
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	38,608	△53,417
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,608	△53,417

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	38,608	△53,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,924	10,522
為替換算調整勘定	51,596	133,763
その他の包括利益合計	46,671	144,286
四半期包括利益	85,280	90,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,280	90,869
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループはディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。